

サイトオーナーが自分で行う
被リンク構築

住 太陽

<http://www.motoharusumi.com>

今日の内容

- サイトオーナーが行う理由を確認
- 新規トラフィックの誘導経路を整理
- 被リンクの優位性を確認
- 効果的な被リンク構築の方法
- サイトオーナーをモチベートする方法

ご注意事項

- セミナー内容のブログポスト、tweet、写真の撮影、共有などご自由に
- サイトオーナーが自分のサイトに施策する前提でお話しします。話の内容は各々の立場に適宜置き換えてください
- いま理解して明日からはじめられる内容に絞ってあります。必ず実践してください

なぜサイトオーナー？

- 被リンク構築はサイト運営を軌道に乗せ、成長させるための重要な作業です
 1. 専門性の高いコンテンツの提供
 2. 新しい話題の提供
 3. 読者や他のサイトとの対話や交流
- これらは代行が難しく、サイトオーナーが自分で行うのが最良の策です

新規アクセスの経路

- 被リンク（これが今日のテーマ）
- 検索（アルゴリズム変更の影響有り）
- 広告（集客は予算に依存・天井有り）

被リンクの優位性

- 蓄積される（一過性ではない）
- CVRが有意に高い（>広告>検索）
- 検索数の限界（SEOとPPCの弱点）を超越
- アクセス数が安定する（アルゴリズム変動に一喜一憂せずに済むようになる）
- 検索エンジンにも評価される

リンク元は第二の...

- リンク元は第二のランディングページ
- 被リンクの増加は誘導経路の増加
- 被リンク経由のトラフィックは、検索からのトラフィックよりもCVRが高い
- なぜか？

評価の継承

- リンク経由のトラフィックは、リンク元の評価（おすすりめ）を継承する
- たいていの人は、大本宮発表を丸呑みしない（車や化粧品をどう選ぶ？）
- サイト外部のランディングページが重要
- 何が何でも自サイトじゃなくていい

被リンク構築の方法

- バイラルコンテンツを連発する
- アルファブロガーを目指す
- ソーシャルブックマークで露出を継続
- リンクウエア、リンクベイトを連発
- インフォグラフィックや面白画像連発
- リンクバイイング、相互リンク、サテライトサイト制作、ペーパーポスト
- これらは巧くいけば効果的だが難しい

できる被リンク構築

1. リンクされやすいコンテンツを作ること
とで被リンクの自然発生を狙う
2. ブログを使って対話することで、ネット上での交流のログとしての被リンクを増やす

ブログがおすすすめ

- 商用サイトの被リンク構築は難しい
- だからブログで被リンク構築をする
- ドメイン信頼度の観点から、できればブログは同ドメイン上に設置
- ブログはブログらしいデザインにする
- twitterやfacebook、mixiなどはブログを補助するものとして活用する

コンテンツを作る

- 多くの人を知りたがっている情報を記事にし、誰かの疑問に答えるのが基本
- ナレッジコミュニティが参考になる
- 情報を探している人が使う検索キーワードを元に作るコンテンツを決める方法もある（「SEM 心理的段階」でG）

対話で被リンク構築

- ブログでの被リンク構築は「対話」
- 他のブログとの交流は被リンクを生む
- 独り言は続かないけど会話は続く
- 独り言は無視されて当然。自分から話しかければ、聞いてもらえる
- 積極的に他のブログに話しかける！

誰に話しかける？

- 何を選ぶべきか悩んでいる人
- どこで買うべきか悩んでいる人
- トラブルやメンテで悩んでいる人
- 既存顧客（フォロー）
- 上位に表示されるエントリ
- 古いエントリでも問題ないです

どんなことを話す？

- 専門家ならではの信頼を第一に考える
- 自社の売り込みは極力避ける
- アドバイスを中心に（長持ちのコツや修理の方法など）
- こうした交流のログは、どこにあっても大切なランディングページになる

モチベーションの必要性

- スキル不要の被リンク構築法であっても、サイトオーナーが積極的にしなければ意味がない
- 被リンク構築は継続が重要
- 効果的な被リンク構築のためには、サイトオーナーのモチベーションが不可欠

モチベーションの方法

- 早期に結果を出せば、サイト運用にコミットしてもらいやすい
- PPC広告予算をあらかじめ立ててLPO
- 他のブログに話しかけるなど、何らかの反応が得られる体験を早期に演出
- ウェブマスターツールやアクセス解析を見ることを習慣づけてもらう

サイト内で完結しない

- Webは開かれた世界。自社サイト内部だけでは、完結も完成もしない
- httpとかhtmlの「ht」はhypertextの略
- hypertextの特長は「hyperlink」。階層もサーバも超えてリンクできること。これを活かさないと始まらない
- 外部を巻き込んでナンボ。行き止まりサイトにトラフィックは集まらない

今日のまとめ

- 被リンクはトラフィックの誘導経路
- リンク元が上位表示されるのは好都合
- 被リンクは交流を通じて増やせる
- 交流のログはランディングページになる
- サイトを行き止まりにしない

ありがとうございました

住 太陽

<http://www.motoharusumi.com>